

## ヒマシ硬化油

- ヒマシ硬化油は、ヒマシ油の水素添加物で、白色の固くて脆い融点約85℃のワックスです。
- ヒマシ硬化油は、エチルセルロース、セルロースアセテートブチレート、天然ゴム、合成ゴム、ポリエチレン、ポリビニルブチラート、ポリメタクリレート、ロジン、シェラック、植物性ワックス、およびモンタンワックスなどの相溶性があります。
- ヒマシ硬化油は、熱に対しても比較的安定であり、また他のワックスにブレンドすることにより耐溶性、耐グリース性、硬度、および融点を向上させることができます。
- 用途としては、化粧品、グリース、靴クリーム、ポリッシュ、クレヨン、および医薬品などがあります。

品名	外観	色相 ガードナー	融点 ℃	酸価 mgKOH/g	けん化価 mgKOH/g	よう素価 gI <sub>2</sub> /100g	水酸基価 mgKOH/g	荷姿
ヒマシ硬化油A	白色フレーク状	2以下	84~87	2以下	175~185	3以下	155~165	20kgBS,500kgFB
ヒマシ硬化油	白色フレーク状	3以下	80~90	3以下	175~185	5以下	150~165	20kgBS,500kgFB

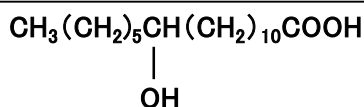
## ヒマシ油脂肪酸 (CO-FA)

- CO-FAは、ヒマシ油をケン化分解して得られる脂肪酸で、凝固点約5℃の淡黄色液体です。
- CO-FA Sは、色相を改善したタイプです。
- CO-FAの構成脂肪酸は、リシノレイン酸が約90%を占め、残りの脂肪酸は、オレイン酸(2.5~4%)、リノール酸(3.5~5%)、パルチミン酸(0.5~1.5%)、ステアリン酸(0.5~1.5%)、およびジヒドロキシステアリン酸(0.5~1.5%)などを含有しています。
- 用途としては、塗料用樹脂、金属加工油、プラスチック添加剤、各種界面活性剤、食品添加物などの製造用に供せられます。

品名	色相 ガードナー	中和価 mgKOH/g	けん化価 mgKOH/g	よう素価 gI <sub>2</sub> /100g	荷姿
CO-FA	6以下	175~185	185~195	85~95	16kgCN, 190kgDM
CO-FA S	4以下	175~185	185~195	85~95	16kgCN, 190kgDM

## 12-ヒドロキシステアリン酸

- ヒマシ硬化油をケン化分解して得られる、融点約75℃のワックス状のヒドロキシ脂肪酸です。



- 12-ヒドロキシステアリン酸は、ほとんどの温有機溶剤に溶解します。非極性溶剤の温溶液を冷却すると、弱いゲルを形成します。
- 12-ヒドロキシステアリン酸のリチウム塩は、増稠剤として高性能多目的グリースとして最適です。他の用途としては、化粧品工業および油剤工業などの原料として使用されます。

品名	外観	色相 ガードナー	融点 ℃	中和価 mgKOH/g	けん化価 mgKOH/g	よう素価 gI <sub>2</sub> /100g	水酸基価 mgKOH/g	荷姿
12-ヒドロキシステアリン酸	白色フレーク状	4以下	75~78	175~185	180~190	3以下	153~163	20kgBS,500kgFB
12-ヒドロキシステアリン酸B	白色フレーク状	7以下	72以上	175~185	180~190	4以下	150~165	20kgBS,500kgFB

## 脱水ヒマシ油 (DCO)

## 重合脱水ヒマシ油 Z-3

- 不乾性油であるヒマシ油を、化学反応により乾性油にしたものです。
- DCOの脂肪酸組成は大部分が、オクタデカジエン酸であり、共役ジエン酸を含んでいるのが大きな特長です。
- DCOは、アマニ油よりも速乾性であり、塗膜は非黄変性、耐密着性、耐化学薬品性、耐水性、可撓性、硬度、および光沢など何れもすぐれています。
- DCOは、ワニス、アルキド樹脂、スチレン化油などにして、広く合成樹脂塗料や印刷インキの製造に用いられています。
- 重合脱水ヒマシ油 Z-3は、熱重合により粘度を高めたもので、桐油と比較して、ワニスクッキングの際に、ゲル化の懸念がはるかに少なく、またコールドカットも可能であり、ワニス製造管理が非常に容易です。
- 重合脱水ヒマシ油 Z-3は、白色または淡色の速乾エナメル、スーパーワニス、絶縁ワニス、印刷インキ、コーキング材、鉄筋処理材として好適です。

品名	色相 ガードナー	粘度 ガードナー・ホルト 25°C	酸価 mgKOH/g	よう素価 gI <sub>2</sub> /100g	水酸基価 mgKOH/g	荷姿
DCO	5以下	F~H	2.0以下	135~145	18以下	17kgCN, 190kgDM
重合脱水ヒマシ油 Z-3	8以下	Z <sub>2</sub> ~Z <sub>4</sub>	8以下	120~130	—	17kgCN

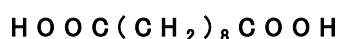
## 脱水ヒマシ油脂肪酸 (DCO-FA)

- DCO-FAは、DCOをケン化分解して得られる脂肪酸の蒸留精製品であり、ほとんどが、オクタデカジエン酸であり、しかも共役ジエン酸は約35%を占めています。
- DCO-FAは、エポキシエステル樹脂、スチレン化アルキド樹脂、アクリル樹脂などの変性原料として用いられ、高級淡色焼付合成樹脂塗料および印刷ワニスとして使用されます。

品名	色相 ガードナー	中和価 mgKOH/g	けん化価 mgKOH/g	よう素価 gI <sub>2</sub> /100g	荷姿
DCO-FA	1以下	198~202	198~202	155~160	16kgCN, 180kgDM
DCO-FA-C	2以下	195~205	—	140~160	180kgDM

## セバシン酸

- セバシン酸は、ヒマシ油の苛性アルカリによる開裂反応で得られる炭素数10の直鎖飽和二塩基酸です。



- セバシン酸は、ジオクチルセバケート(DOS)として、可塑剤、グリース、潤滑油、および作動油に用いられます。
- セバシン酸の用途は、6, 10ナイロン、アルキド樹脂、ポリエステル樹脂、およびその他防錆剤などがあります。

品名	外観	中和価 mgKOH/g	色相 ガードナー	融点 °C	荷姿
セバシン酸 TA	白色ビーズ状	552~555	1以下	132~135	20kgBS, 500kgFB
セバシン酸 SR	白色ビーズ状	530~570	5以下	120~140	20kgBS, 500kgFB